

科目名	女性と健康 1Aクラス		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子		
ナンバリング	NEc1016		
学科	2020～2022年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 1年 / 2020～2022年度 大学 教育人文学部 児童教育学科 1年 / 2020～2022年度 大学 教育人文学部 心理学科 1年 / 2020～2022年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 1年 / 2020～2022年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 1年 / 2020～2022年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 1年 / 2020～2022年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 福祉・介護コース 1年 / 2020～2022年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 1年 / 2020～2022年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 福祉・保育コース 1年 / 2020～2022年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文コース 1年 / 2020～2022年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 1年 / 2020～2022年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 1年		
学年	1年	開講期	2022年度前期
授業形態	講義	単位数	2単位

実務経験の有無	有		
実務経験および科目との関連性	担当教員は、保健衛生行政医師としての経験により、食中毒予防、アルコールやタバコの健康影響、性感染症、骨粗しょう症予防などの講義を実施し、管理栄養士の立場から健康を維持するための職や病気の予防のための食について講義している		

ねらい			
①科目の性格	十文字学の女性の自立、女性の生き方を学ぶ領域であり、女子大の特性を生かし、女性の健康問題の特に身近なテーマを具体的に、事例を含め学ぶ。受講希望が多いため、前期、後期同様の授業を実施して、受講機会を増やしている。		
②科目の概要	高齢社会に向けて健康寿命を延伸するためには、女性に多い骨粗しょう症の予防、女性ホルモンの影響、栄養を考えた食生活、日頃の食中毒の知識と予防、未成年喫煙と飲酒の問題点、受動喫煙や性感染症などの知識を学び、妊娠・出産の正しい知識を得て、将来に備える。		
③授業の方法（ALを含む）	健康問題をより身近なこととして理解してもらうために、この授業のための教科書を中心に、スライドやDVDを活用し理解を深めることができるようにしている。また、授業後の振り返りや授業中には投票システム（アンケート）を使いながら双方向の授業を心がけている。	リアクションペーパー／レポート／プレゼンテーション／その他（記述内容参照）	
④到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学生自身が女性特有の健康問題を知る。 2. 将来にわたり個人や家庭の健康を維持することができる女性となる。 3. 得られた知識を身近な人に伝え、将来の職場でも役立つことができる。 		
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係（右の資質・能力を育成することを目的とする）	NE③-2 自己を理解する力/NE③-3 就業観を養う力/NE⑦-1 心身の健康		

第1回			
事前学習	シラバスを読み、教科書を準備する。		
授業内容	女性を生きる共通授業 女性の生き方（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第2回			
授業内容	健康寿命を延ばす知識 骨粗しょう症の予防（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第3回			
授業内容	食べることは（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第4回			
授業内容	おしゃれ障害（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第5回			
授業内容	女性ホルモンと月経（特別講師）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第6回			
授業内容	喫煙の女性や次世代の影響（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第7回			
授業内容	食中毒の予防（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第8回			
授業内容	女性の体と妊娠・出産（特別講師）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第9回			
授業内容	健康を維持するための食（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第10回			
授業内容	女性に多い病気を予防するための食について（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第11回			
授業内容	受動喫煙の無い世界とは（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第12回			
授業内容	アルコールとの付き合い方（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。		
第13回			
授業内容	性感染症の予防（齋藤）リアクションペーパー		

事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	
第14回		
授業内容	女性を生きる共通授業 女性の生き方（特別講師）レポート	
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	
第15回		
授業内容	まとめ（レポート課題提出）	
事後学習	授業の内容を振り返り、まとめる。	

フィードバック	リアクションペーパーは対面授業の時にリモート分も記入する。前回の授業の質問に対して、授業前に回答する。個人的な質問についてはメールにて対応を随時行う。第一回と最終回のレポートは期日までに提出する。（提出方法はその都度示す）
評価方法および評価の基準	出席回数10回以上の者の中で、毎回の設問の回答と感想のコメントで知識の確認を実施して、自分自身の問題としてどのように理解し、行動変化に結びつけられるかを評価し採点し、総合評価60点以上を合格とする。出席回数は成績に反映される。教科書は必要となり受講者は必ず用意すること。 到達目標1. 毎回の振り返り（40%/100%） 到達目標2. 最後の課題提出（30%/100%） 到達目標3. 出席状況（30%/100%）

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
女性と健康	齋藤麗子、布施晴美、徳野裕子	東京教学社	978-4-8082-6051-4	
推薦書・参考文献				
エレン・ストッケン・ダールら、高橋幸子医学監修 池田真紀子訳 からだと性の教科書 NHK出版				

履修上の助言、教員からのメッセージ	教科書の準備を必ずお願いします。シラバスをみながら予習をしてください。今その年齢の時に知っておいてほしい内容ですので、きっと将来必ず役にたつ授業です。
-------------------	---

科目名	女性と健康 2Aクラス		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子		
ナンバリング	NEc1016		
学科	2020～2023年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 1年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 児童教育学科 1年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 心理学科 1年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 1年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 1年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 1年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・介護コース 1年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 1年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・保育コース 1年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文コース 1年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 1年／2020～2023年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 1年		
学年	1年	開講期	2022年度後期
授業形態	講義	単位数	2単位

実務経験の有無	有		
実務経験および科目との関連性	担当教員は、保健衛生行政医師としての経験により、食中毒予防、アルコールやタバコの健康影響、性感染症、骨粗しょう症予防などの講義を実施し、管理栄養士の立場から健康を維持するための職や病気の予防のための食について講義している		

ねらい			
①科目の性格	十文字学の女性の自立、女性の生き方を学ぶ領域であり、女子大の特性を生かし、女性の健康問題の特に身近なテーマを具体的に、事例を含め学ぶ。受講希望が多いため、前期、後期同様の授業を実施して、受講機会を増やしている。		
②科目の概要	高齢社会に向けて健康寿命を延伸するためには、女性に多い骨粗しょう症の予防、女性ホルモンの影響、栄養を考えた食生活、日頃の食中毒の知識と予防、未成年喫煙と飲酒の問題点、受動喫煙や性感染症などの知識を学び、妊娠・出産の正しい知識を得て、将来に備える。		
③授業の方法（ALを含む）	健康問題をより身近なこととして理解してもらうために、この授業のための教科書を中心に、スライドやDVDを活用し理解を深めることができるようにしている。また、授業後の振り返りや授業中には投票システム（アンケート）を使いながら双方向の授業を心がけている。なお、定員超過の可能性のある授業のため、1回目からの参加者が受講可能となる。2回目以降からについては、1回目の受講者数によっては受講できないこともある。対面での授業参加を優先とする。前期後期同様授業内容である。具体的な授業内容は、指定の教科書に準じるため教科書を必ず用意をしてください。	リアクションペーパー／レポート／プレゼンテーション／その他（記述内容参照）	
④到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学生自身が女性特有の健康問題を知る。 2. 将来にわたり個人や家庭の健康を維持することができる女性となる。 3. 得られた知識を身近な人に伝え、将来の職場でも役立たせることができる。 		
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係（右の資質・能力を育成することを目的とする）	K②-5 自己を理解する力／K③-1 女性の自立・生き方／K④-1 心身の健康		

第1回			
事前学習	シラバスを読み、教科書を準備する。	45分	
授業内容	オリエンテーション 健康寿命を延ばす知識 骨粗しょう症の予防（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第2回			
授業内容	女性を生きる共通授業 女性の生き方（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第3回			
授業内容	食べることは（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第4回			
授業内容	女性ホルモンと月経（特別講師）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第5回			

授業内容	おしゃれ障害（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第6回			
授業内容	喫煙の女性や次世代の影響（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第7回			
授業内容	受動喫煙の無い世界とは（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第8回			
授業内容	女性の体と妊娠・出産（特別講師）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第9回			
授業内容	食中毒の予防（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第10回			
授業内容	健康を維持するための食（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第11回			
授業内容	女性に多い病気を予防するための食について（徳野）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第12回			
授業内容	アルコールとの付き合い方（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第13回			
授業内容	性感染症の予防（齋藤）リアクションペーパー		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第14回			
授業内容	女性を生きる共通授業 女性の生き方（特別講師）レポート		
事後学習・次回事前学習	授業の内容を振り返り、次の授業内容について教科書を中心に予習する。	45分	
第15回			
授業内容	まとめ（レポート課題提出）		
事後学習	授業の内容を振り返り、まとめる。	45分	

フィードバック	リアクションペーパーは対面授業の時にリモート分も記入する。前回の授業の質問に対して、授業前に回答する。個人的な質問についてはメールにて対応を随時行う。第一回と最終回のレポートは期日までに提出する。（提出方法はその都度示す）			
評価方法および評価の基準	出席回数10回以上の者の中で、毎回の設問の回答と感想のコメントで知識の確認を実施して、自分自身の問題としてどのように理解し、行動変化に結びつけられるかを評価し採点し、総合評価60点以上を合格とする。出席回数は成績に反映される。 教科書は必要となり受講者は必ず用意すること。 到達目標1. 毎回の振り返り（40%/100%） 到達目標2. 最後の課題提出（30%/100%） 到達目標3. 出席状況（30%/100%）			

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考

女性と健康	齋藤麗子、布施晴美、徳野裕子	東京教学社	978-4-8082-6051-4	
推薦書・参考文献	エレン・ストックケン・ダルら、高橋幸子医学監修 池田真紀子訳 からだと性の教科書 NHK出版			
履修上の助言、教員からのメッセージ	教科書の準備を必ずお願いします。シラバスをみながら予習をしてください。今その年齢の時に知っておいてほしい内容ですので、きっと将来必ず役にたつ授業です。			